

令和6年度 総合的な学習の時間 第3学年 評価計画

月	単元名	時数	単元の目標	評価規準
4~7	野菜や花を育てよう	15	○野菜や花の栽培をしたり、調理をしたりする探究的な学習過程から、課題の解決に必要な知識・技能を身に付け、情報を整理・分析してまとめ、表現することができるようとする。	【知識・技能】 ・野菜や花の育て方・調理方法について理解している。 ・目的に応じて、必要な情報を収集している。 【思考・判断・表現】 ・2年生までの経験を振り返り、上手に育てる方法を考える中で疑問をもち、課題を設定している。 ・必要な情報を得るために情報収集の手段を選択している。 ・収集した情報を活用したり、自分や友達の情報を比較や関連付けをして共通点や相違点を考えたりしている。 ・観察したことを絵や図を使って詳しくワークシートに表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・実生活への興味・関心につなげ、次の課題に生かそうとしている。 ・他者の意見や発表を肯定的に受け入れようとしている。
9~12	安全マップを作ろう	8	○地域の安全に興味をもち、探求的に調べることによって、自ら課題を見付け、主体的に課題解決しようとする態度を育て、収集した情報を整理・分析したり、まとめ・表現したりすることができる。 ○防災マップの作成・検討、下学年への発表を通して、防災意識を高め、地域の一員として安全に暮らすという自己の生き方を考えいくための資質・能力を高める。	【知識・技能】 ・地域で安全なところや危険なところについて調べて、安全マップにまとめることができる。 ・地域において、どのようなところが安全・危険なところなのか理解する。 【思考・判断・表現】 ・地域調べから、どのようなところが安全・危険なところのか考えることができる。 ・安全マップ作りに必要な情報を主体的に集めることができる。 ・調べたことや考えたこと、安全マップ等を下学年に分かりやすく伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・安全に暮らすための自分の見方・考え方の成長や変化に気付いている。 ・友達と協力しながら活動したり、発表したりしている。
9~12	オリンピック・パラリンピックについて調べよう	6	○オリンピックやパラリンピックの開催の意味や競技について課題を見付け、主体的に調べることを通して、オリンピック・パラリンピックや、外国の文化への興味・関心を高める。 ○オリンピック・パラリンピックについて学習したことを整理して発表し、「オリンピック・パラリンピックの精神」や競技について学びを広げることを通して、国際理解を深める。 ○オリンピアンやパラリンピアンの生き方を知ることで、自分の生き方をよりよいものにしていこうとする心情を育む。	【知識・技能】 ・オリンピック・パラリンピック学習読本・図書・インターネット等から、必要な情報を収集している。 ・オリンピック・パラリンピックの精神や東京2020オリンピック・パラリンピック実施予定競技(33競技)、外国の文化について理解している。 【思考・判断・表現】 ・オリンピック・パラリンピックの写真や映像資料を見て疑問や調べたいことを見つけている。 ・収集した情報を活用して、自分の課題を解決したり、他の発表との比較や分類、関連付けをして、共通点や相違点を考えたりしている。 ・調べたことをわかりやすくまとめたり、発表したりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習したことをもとに、自分とオリンピック・パラリンピックとの関わりや、オリンピアンやパラリンピアンの生き方から、自分の生き方を考えて、表現している。 ・他者の意見や発表を肯定的に受け入れようとしている。
1~3	昔のことを調べよう	10	○昔の暮らしの様子や昔の道具の使い方を調べてまとめる活動を通して、昔の暮らしや人々の思いに気付き、持続可能な視点で今の暮らしと比較して考え、自分の生活や行動に生かすことができるようにする。	【知識・技能】 ・昔の人々の暮らしの変化について、必要な情報を収集している。 ・調べたことを通して、昔の道具の使い方や人々の暮らしについて理解している。 【思考・判断・表現】 ・自分の生活と比較して考え、共通点や相違点を見付けている。 ・昔の暮らしについて自分たちが伝えたい内容を相手や目的を意識してまとめている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・調べたことを通してさらに知りたいことを見付け、研究しようとしている。 ・昔の人々の暮らしを尊び、自分の生活を見直して生かそうとしている。

※年間を通して実施	プログラミング	10	<p>○パソコンやインターネットなどの情報手段を学習の道具として活用できるようにするとともに、身の回りや社会の中で利用されているコンピュータが動くためにはプログラムが必要であることを理解し、意図した動作をさせる体験を通して、主体的にコンピュータを役立てようとする態度を育てる。</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコンを使って文字入力ができる。 ・目的に応じて、必要な情報を収集している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報を得るために情報収集の手段を選択している。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習した内容を他の学習に生かそうとしている。 ・学習した内容をこれからの社会をよりよくするために活用しようとしている。
※年度により実施時期の変動あり	子どもまつり	3	<p>○子どもまつりでのお店の運営において、構想を考えたり準備の計画を立てたり活動を進めたりする中で生じた問題について、情報を集めて整理分析し解決することを、主体的・協働的に行うことによって、社会に参画する態度の基礎を養う。</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お店の設営について必要なものを選択し、準備している。 ・適切な道具や方法によって、計画したものを作成している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・決められた条件の中で適合するアトラクションを思考することができます。 ・まつりの活動内において、問題点となったことに臨機応変に対応するべく、正しい判断をしている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達と協力して作成したり運営したりすることで、協働することの意味を理解しようとしている。 ・お店の運営から、社会の仕組みの一端を感じとろうとしている。